

麻生田小だより

NO.5 令和2年7月31日 文責 校長 木下浩文

【教育指針】 礼・学・体

【校訓】 かしこく 強く 美しく

【教育目標】 「礼・学・体」の調和のとれた子どもの育成

【学校経営スローガン】 安全・安心で毎日来たくなる学校

1学期を振り返って

新型コロナの影響で3月からの休校継続の中で本年度が始まり、6月の学校再開から実質2か月の1学期でした。1学期の大きな課題は感染防止、そして学びの保障でした。タブレットによる遠隔授業、マスクや手洗いの徹底、3密の防止、授業時数確保、行事の精選など、次々と出てくる課題の一つ一つに職員で話し合い、取り組んできました。今も暗中模索が継続中ですが、子どもたちの元気な姿に救われています。多くの子どもは元気に登校し、しっかり学び、楽しく遊んでいます。しかし、3か月の休校、そして今も続くコロナへの不安は一部の子どもに直接的、間接的に影響が見られます。コロナの影響はしばらく続くようです。新しい生活様式が求められているように、新しい学校生活様式を模索しなければなりません。このような状況の中でいかに「安全・安心で毎日来たくなる学校」にしていくか、しっかり考えて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



夏休み～家庭のルールづくりを

8月1日から8月30日まで夏休みです。この間子どもたちは主に家庭で過ごすこととなります。子どもたちが安全・安心に過ごせ、充実した夏休みになりますように、家庭でのルールづくりをお勧めします。起床・就寝時間、食事、外出、勉強時間、テレビやゲーム、お手伝いなどを家庭の状況に応じて話し合い、約束事を決めてはいかがでしょうか。特に、新型コロナへの感染防止策は大事です。また、スマホや通信ゲーム機の使用については、近年小学生もトラブルに巻き込まれることが増えてきています。家庭でのルールづくりを是非お願いします。何より大事な命を大切にすることです。熱中症や交通事故も身近な危険です。終業式の校長講話でも「自分の命も、他の人の命も大切にしましょう」と話しました。子どもたちが元気に8月31日の始業式に登校してくることを願っています。

学校閉庁のお知らせ

教育政策課（ 8：30～17：00 ）
328-2704

熊本市教育委員会が取り組んでいる「学校改革！教員の時間創造プログラム」の一環として8月11～15日の5日間は学校閉庁日となります。前後の土日を含めて9日間は管理職を含め学校は職員不在となります。万が一、事件・事故等に遭われた場合は警察や消防署に、その他緊急を要する連絡は閉庁期間中は教育委員会教育政策課（上記番号）にご連絡ください。警察や教育委員会から校長に連絡がはいるシステムになっています。ご理解とご協力をお願いします。

2学期の学校行事

- 8月31日(月) 2学期始業式
- 9月 5日(土) 親子愛校作業
- 30日(水) 運動会のため振替休業日
- 10月 3日(土) 運動会
- 8日(木) 4年見学旅行
- 9日(金) 1年見学旅行
- 16日(金) 2年見学旅行
- 22日(木)・23日(金) 6年修学旅行
- 27日(火)・28日(水) 5年集団宿泊教室
- 11月 9日(月) 3年見学旅行
- 27日(金) 授業参観・学級懇談会
- 12月24日(木) 2学期終業式

※全て現時点での予定です。今後の新型コロナの状況次第で大幅な変更もあり得ます。

子どもからのお手紙

先日、2年生の4人の女の子が校長室に訪ねてきました。そして、「校長先生、いつもありがとうございます。これからも楽しい学校にしてください。」と言って、それぞれお手紙を渡してくれました。その1つを紹介します。

「こうちょうせんせいへ

いつもみんなをみまもってくれてありがとうございます。わたしはすごくだいすきです。みんなでわらったりないたりときにはけんかをしたりしていますがあんしんしてください。」

他の手紙には、「いつもがっこうをあかるくしてくれてありがとうございます。」「いつもみんなのためにありがとうございます。これからも先生としてがんばってください」などと書いてありました。1学期で転校する子どもは、「もうすこしでてんこうするけどもだちやみんなのことをわすれません」と書いてありました。うれしく、ちょっぴり寂しいお手紙でしたが、大きな励ましと元気をもらいました。